

令和3年度

白糸財産区
定期監査結果報告書

富士宮市監査委員

1 監査の対象

白糸財産区特別会計

2 監査の実施期間

令和3年10月18日 ～ 令和3年11月18日

3 監査の実施内容

監査にあたっては、富士宮市監査基準に基づき、財務に関する事務執行及び経営に関する事業の管理が法令に適合し、正確で、最小の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めているか。また、前回の要望した事項等について、改善、整備のための努力がなされたかを主眼とし実施しました。

4 監査の方法

財務に関する業務が法令・規則等に適合し、かつ、効率的に執行されているかに重点をおき、提出された資料に基づき、関係諸帳簿及び証拠書類等により事前監査を実施するとともに、関係職員から予算及び事務事業の執行状況等の説明を受けました。

5 監査の結果

監査を実施した事務事業は、所期の目的に沿った執行が進められており、その経理手続き事務処理は概ね適正と認められ、公表すべき指摘事項はありません。

なお、留意及び改善すべき軽微な事項については、その都度口頭で指摘したので省略します。

監査の概要は次のとおりです。

6 前回の定期監査の要望事項等の処理状況

(1) 要望内容

区有林の適切な育成管理のため間伐を実施しており、その間伐材を売り払うことで収益化を図っていますが、立木を売り払う際には、経費削減を心がけるとともに、新たな販路拡大に向けた取り組みを継続するよう要望します。

(2) 処理済の事項

区有林の適切な育成管理の間伐施業の実施については、森林経営計画に基づき、補助金を活用し、利用間伐を主流とした間伐材の売り上げ収入を得ています。今年度は、間伐材を有効利用としたC材の売り上げ、ウッドショックによる影響で木材価格の上昇が見込まれます。また、財産区の所有している重機を利用した委託事業を実施し、経費の削減を図っています。

なお、新たな経営拡大に向けた取り組みについては、今後も継続してまいります。

(3) 未処理事項の処理予定

なし

7 予算の執行状況(令和3年9月30日現在)

(1) 歳入

(単位:円・%)

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	対予算 収入率 C/A	対調定 収入率 C/B
34,834,000	13,079,508	13,079,508	0	37.5	100.0

(2) 歳出

(単位:円・%)

予算現額 A	支出済額 B	予算残額 A-B	執行率 B/A
34,834,000	8,385,536	26,448,464	24.1

8 公有財産(令和3年9月30日現在)

(1) 土地(地積)

(単位:m²)

区	分	前年度末現在高	年度中増減高	年度中現在高
宅	地	15,980.66	0	15,980.66
山	林	8,866,889.98	0	8,866,889.98
原	野	109,337.00	0	109,337.00
公衆用	道路	10,435.45	0	10,435.45
そ	の	155,003.02	0	155,003.02
合	計	9,157,646.11	0	9,157,646.11

(2) 建物(延面積)

(単位:m²)

区	分	前年度末現在高	年度中増減高	年度中現在高
木	造	0.00	0.00	0.00

(3) 山林(面積)

(単位:m²)

土地の権利区分	前年度末現在高	年度中増減高	年度中現在高	
所有	8,363,227.98	0	8,363,227.98	
分収	503,662.00	0	503,662.00	
その他の権原によるもの	0	0	0	
合	計	8,866,889.98	0	8,866,889.98

(4) 立木の推定蓄積量（立木の推定蓄積量は、森林簿による。） (単位:m³)

土地の権利区分	前年度末現在高
所有	194,051
分収	—
その他の権原によるもの	0
合計	194,051

(5) 出資による権利 (単位:円)

区分	前年度末現在高	年度中増減高	年度中現在高
富士森林組合出資金	1,000,000	0	1,000,000

(6) 物品 (単位:台)

区分	前年度末現在高	年度中増減高	年度中現在高
連絡用自動車	2	0	2
林内作業車	3	0	3
合計	5	0	5

9 基金(令和3年9月30日現在) (単位:円)

区分	前年度末現在高	年度中増減高	年度中現在高	
有価証券	88,736,972	0	88,736,972	
現金	預金	61,342,509	0	61,342,509
	債権	0	0	0
合計	150,079,481	0	150,079,481	

10 土地貸付収入の状況(令和3年9月30日現在) 15件

予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	対予算 収入率 C/A	対調定 収入率 C/B
2,737,000	696,209	696,209	0	25.4	100.0

11 要望事項等

区有林の立木売り払い収入は、財産区の貴重な収入であることから、引き続き、経費削減と販路拡大に向けた取り組みを要望します。